

# OUJ神奈川学習センター ふゆだより

通巻第49号

2012年1月21日発行

発行: 放送大学神奈川学習センター

〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-1



称名寺 (横浜市金沢区・2~4面に関連記事)

目	吉田兼好・広重がみた金沢文庫・八景を歩く(十一月五日無事に全員百一名がゴールイン! / "ウォーキングの会"に初参加して... / 野島で明治時代にタイムスリップ)	2~4
	地域に生かそう生涯学習の成果Ⅱ	5
次	面接授業紹介 「実践アラブ・イスラーム入門」 「組換え遺伝子を検出する」	6~7
	シリーズ 学びのすばらしさ④ 「刀折れても矢は尽きず」	8
	読者の文芸作品コーナー	9
	Kーサポートからのお知らせ	9
	学生サークルからのお知らせ / 神奈川同窓会だより	10~11
	学習センターからのお知らせ	12

神奈川(あまごころ)



## 十一月五日無事に全員百一名がゴールイン！

渡邊 眞男

天候に恵まれ、金沢文庫駅改札出口の放送大学学園旗、ハッピー姿職員の誘導案内で順調に受付開始。参加の皆さんは各リーダーごとの班にわかれ、安全歩行、保険について説明を受け午前十時に「さあ！行くぞ！」満面の笑みで、リーダーを先頭に称名寺へ出発です。



コース最初の称名寺では、私はまず金澤山称名寺金堂・弥勒菩薩様に一行の安全を祈願し、庫裏を訪ね、住職に放送大学ウォーキングの会の趣旨を話し、見学のご挨拶を申し上げます、かねてから楽しみにしていた御朱印帳にウォーキング当日記念の記帳を頂きました。

境内での放送大学学園神奈川学習センター所長渡邊慎介先生の挨拶は、放送



大学学園は広く地域の方々に開かれていること、更に地域との連携を進める旨のお話があり、この地を今は「かなざわ」、昔の人は「かねさわ」と呼んでいたと一般参加の方にも親しみの持てる内容でした。



続いて、ウォーキング会代表藤田より、行程、金沢地域の概要説明があり、最後に事務局垣谷より写真撮影、ごみ持ち帰り、資料配布物等協力をお願いしました。

その後、各班ごとの自由散策となり、境内散策、裏山の八角堂、御廟、金沢文庫巡りをしました。弥勒浄土の世界を具現化した空間の中で、阿字ヶ池を眺めながら、先生方、初対面の方と談笑を交え、楽しい昼食をとり、ゆったりとした時間が流れました。一服後、午後からのウォーキングスタートです。歴史の道経由薬王寺、八幡神社、龍華寺、洲崎神社、憲法草創の碑、琵琶神社、平潟湾プロムナード、侍従川そして野島公園ジープ山を巡り、最終地、旧伊藤博文金沢別邸前広場に到着です。午後三時三十分

に各班の到着を確認後、お開きです。今回、参加の皆様は道中、リーダーの案内で「歴史の世界」「広重の八景」に誘われ、昔と現代を行き来しつつ、相互の親睦を深めながら、完歩しました。



その後、各班ごとの自由散策となり、境内散策、裏山の八角堂、御廟、金沢文庫巡りをしました。弥勒浄土の世界を具現化した空間の中で、阿字ヶ池を眺めながら、先生方、初対面の方と談笑を交え、楽しい昼食をとり、ゆったりとした時間が流れました。一服後、午後からのウォーキングスタートです。歴史の道経由薬王寺、八幡神社、龍華寺、洲崎神社、憲法草創の碑、琵琶神社、平潟湾プロムナード、侍従川そして野島公園ジープ山を巡り、最終地、旧伊藤博文金沢別邸前広場に到着です。午後三時三十分

その後、各班ごとの自由散策となり、境内散策、裏山の八角堂、御廟、金沢文庫巡りをしました。弥勒浄土の世界を具現化した空間の中



今回のメインスポットである称名寺周辺について語りますと、まずは大きな仁王門があり、左右には関東最大4mの阿吽形の仁王像が立っています。阿字ヶ池に架かる朱の少し退色した反橋・平橋を渡り、正面には本堂である金堂があります。それは桁行5間梁間5間の立派なお堂です。再建当初は茅葺だったとのこ

と、脇には「国指定史跡称名寺境内」と題した解説札があり、右手には「称名晩鐘」で有名な梵鐘（重要文化財・正安三(1301)年再鑄造）があります。八角堂は階段を十五分ほど登っていくと高みにあり、晴天ならば西に富士山、東にスカイツリーを望める場所です。稲荷休憩所は尾根に広がった、岩盤が剥き出した所で、北側が開けていて街並みなどを見渡せま



す。称名寺は三方、小山に囲まれ、一面が海に開かれた鎌倉の地形同様の要塞の地であった事を覗かせます。この山は今は市民の憩いの場となっており、親子連れの二人が切り株の中に手を入れカブト

ムシの幼虫を採取していました。北條實時公御廟は谷筋の斜面を下り緩やかな道を進み、うっそうとした茂みの中にあります。金沢文庫は阿字ヶ池から離れて、北條實時公像を過ぎた先のトンネル（壁面に金沢八景の浮世絵のはめ込み有り）をくぐると正面です。現用のトンネルの右手に中世に使われていた隧道（トンネル）があります。岩盤をくり抜いた素掘りで通行禁止です。隧道を過ぎると山際に「北條頭時公御廟」、「金沢貞頭公御廟」があります。



最後に、参加の皆様、ご指導ご協力をいただきました先生方、事務職員の方、直前まで案内原稿を推敲、行程の検討下見と当日の安全遵守に留意された各リーダーに感謝いたします。

(K-サポート地域連携チーム ウォーキングの会)

## ”ウォーキングの会”に初参加して・・・

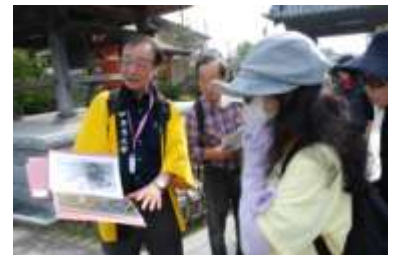
有賀 恵里

私は、今迄ウォーキングはマイペースで行う方がよいと思っていたので、イベントに参加したことはありませんでした。が、今回お誘いを受けコースに惹かれたこともあり、初めてイベントに参加しました。せっかくなので、友人も数人誘ってみました。

私はかつて、金沢区に住んでいたことがあります。称名寺、野島公園、海の公園等は、お花見や愛犬との散歩でよく訪れた場所です。懐かしさで胸がいっぱいになる一方で、知らないことの多さにとても驚かされました。それなりに認識を持っているつもりでしたが、班長さんが歴史背景や地性的ポジション等



を、多くの資料を示しながら実に丁寧に説明下さり、本当に様々なことを学ぶことができました。



印象的な内容としては、“金沢”は、昔“かねさわ”と呼ばれていたこと。縄文時代の夏島貝塚の存在。奈良・平安の昔は、流通の海路における要路で、六浦は重要な港であったこと、等です。知り得たことを挙げたらきりがない程なので、あと一つ。上行寺に“徒然草”の作者である吉田兼好の足跡があったこと。今回のコースには含まれていませんでしたが、配布資料の記述に触れて知りました。上行寺は、私の最愛の祖母の葬儀が行われ、親族と一泊し

て、最後の別れを惜しんだ特別な場所です。「おばあちゃん、あそこに兼好法師の庵があったなんて知らなかったねえ。やはりいいお寺だったんだね・・・。」天国の祖母との、久々の嬉しい対話でした。

コース内は勿論、コースの外まで歴史や産業を綿密に調べ、深い勉強を重ねて準備をなされた事務局の方々に、本当に頭が下がりました。

大勢の人達と見聞を広げながら語り合い、歩き続けることの楽しみの大きさも知りました。帰宅時の私は、夫によると、やけにニヤニヤしていたそうです。関係者の皆様、有難うございました。



## 野島で明治時代にタイムスリップ

中井 とき子

24畳の客間は松の植えてある庭に面し、庭のすぐ向こうは金沢の海が穏やかな光を湛えている。床の間にはこの家の主である伊藤博文公の達筆な直筆による漢詩の軸が掛かっている。今日は11月にしては暖かく開け放されたガラス戸(明治時代にしては超モダン)から入る海風は爽やかで心地よい。



この屋敷に招かれた皇族がたも客間からの眺望を楽しみ同じ様に海風に潮の香を感じ、しばし緊張から解き放たれたのだろうか？

または伊藤公は一緒に明治憲法の起草作業を行った金子堅太郎、伊東巳代治、井上毅ら明治の要人を招き酒を酌



み交わしたのだろうか？ 伊藤公は無類の芸者好きといわれているので海を背に踊る芸者衆を眺めドンチャン騒ぎをしたのかもしれない・・・など

と考えていると「早く次の場所へ行きましょう」と友人の声。明治から平成に一気に戻った。

ここは金沢野島の伊藤博文別邸。金沢州崎の割烹旅館「東屋」で明治憲法起草作業を行った伊藤公は金沢の地に思い入れが深かったそうだ。それで明治31年、州崎と目と鼻の先にある野島に別邸を建築した由。昭和になり、株式会社日産(社員の保養所として使用)、横浜市と所有者が変わり、平成22年より一般開放されている。

当日は10時に金沢文庫駅を出発、称名寺、薬王寺、枇杷島、伊藤博文公別邸等々ウオーキングの会の方の説明を聞きながら金沢の歴史を辿り、4時ごろ野島公園にて缶ビールで乾杯し終了した。お天気にも恵まれ、とても楽しい1日でした。

企画・準備をし、沢山の資料を用意して説明して下さった会の皆様に感謝いたします。



## 県央8市との公開学習会「地域に生かそう生涯学習の成果Ⅱ」

11月19日、秦野市立本町公民館で神奈川学習センターと厚木市・大和市、相模原市・秦野市・伊勢原市・海老名市・座間市・綾瀬市の各教育委員会との共催による公開学習会「地域に生かそう生涯学習の成果Ⅱ」が開催されました。

第1部パーカッショングループ「フォーライフ」による演奏があり。第2部は、事例発表「あつぎ生涯学習リーダー会」秦野市の「おはなしかぐや姫」「いせはら生涯学習ボランティア協会」「綾瀬市史跡ガイドボランティアの会」の4団体が個性豊かに発表を行いました。

第3部は国立教育政策研究所の立田慶裕先生による基調講演「社会参加に生かす生涯学習の力」。学習



おはなしかぐや姫



いせはら生涯学習ボランティア協会「いきいき体操」



立田慶裕先生

を生かしながら人間関係を高め、どうやって人とつながって行くか？ 自らが主体となってゆくために、笑い、話題、質問、という「つかみの3要素」を覚えてほしいなど、ユーモアあふれる楽しいお話でした。冷たい雨の中、会場は満員の盛況。市民のみなさんの生涯学習への熱意を感じました。

〈遠田サポーターの感想〉

今日始めて大学の公開学習会のお仕事をさせていただきました。

受付のお仕事をするのが初めてで何をどうしたらいいか全然わからなくて周りについてゆくの精一杯でしたが、一緒に受付のお仕事をしていた入江さんにいろいろと教えていただきました。お話もできてとても良い人で、楽しかったです。直接は見れませんでした。会場から木琴の美しい音色も聴けましたし普段はあまりお話のできない職員の方もお話もできました。とても貴重な経験をさせていただきました。この経験を生かして就職活動を頑張りたいと思います。



フォーライフの演奏



# オープンキャンパス

放送大学神奈川学習センターでは下記の日程でオープンキャンパスを開催します。  
「放送大学についてもっと知りたい!」  
「入学したいけど手続きはどうか?」  
など様々な質問・ご相談にお答えいたします。

皆様の多数のご参加をお待ちしております!

## 各日14時～16時

## 2/4(土) 12(日) 18(土)

【内容】大学概要説明・施設見学・個別相談など  
【会場】神奈川学習センター 横浜市南区大岡 2-31-1  
横浜駅地下鉄「弘明寺」下車 徒歩5分  
京浜東北線「弘明寺」下車 徒歩12分

同時開催「心理学の学び方」説明会

・DVD「心理学の学び方」による概要説明

【お問合せ・お申込み】  
放送大学神奈川学習センター 電話 045-710-1910

## 平成24年度4月入学生募集中!

出願期間:平成23年11月15日(火)～平成24年2月29日(水)

# 個別相談会

「入学及び出願」に関する相談をお受けする個別相談会を開催いたします。

多数のご参加をお待ちしております!

## 2/21(火)～2/29(水)

\*27日(月) 除く

各日10時～12時 14時～17時

【内容】個別相談・施設見学・視聴体験など  
【会場】神奈川学習センター 横浜市南区大岡 2-31-1  
横浜駅地下鉄「弘明寺」下車 徒歩5分  
京浜東北線「弘明寺」下車 徒歩12分

事前予約制です

学生の選択について?  
授業科目の選び方?  
出願票の記入の仕方・必要書類は?  
入学から単位取得までの流れは?  
卒業要件など...  
ご相談・ご質問お受けします!

【お問合せ・お申込み】  
放送大学神奈川学習センター 電話 045-710-1910

## 平成24年度4月入学生募集中!

出願期間:平成23年11月15日(火)～平成24年2月29日(水)

## 実践アラブ・イスラーム入門

講師：吉田 昌平（横浜国立大学教授）

21世紀において、十分に正確な情報が伝わらないため、我々諸外国の人間から差別と偏見の目で見られているアラブ。

そんな地域と民族だからこそ、より多くの人に彼らを理解してもらうことは、彼らへの偏見を少なくし、彼らを助けることにもつながります。日本人にとっても他人事ではなく、倫理的にも意味があることです。

（本講義のアピールポイント～吉田教授談）



12月17日・18日の両日に行われた面接授業、「実践アラブ・イスラーム入門」取材しました。

昨年度行われた「遠くて遠い？アラブの世界」と同じ吉田先生によるアラブ関係の授業。続編ではありませんが、同じ内容ではなく、今回の授業だけでも、両方を受講された方にも興味深く受講できる内容になっていました。

1限目は、クイズ「アラブ・イスラーム世界丸ごとHOWマッチ」 Q. イラン人は、アラブ人であるか？ Q. アラビアと言う言葉は形容詞であるか？ などの問いがあり、受講者皆で答えを考えた後、先生から正解とそれにまつわるいろいろな話がありました。

2限目「日本と日本人が好きになるツアー」5泊6日。アラブの4人家族が日本を訪れ、宿泊、観光、ショッピング、グルメを満喫するツアーを、6人グループに分かれて、意見を出し合いながらプランを立ててもらいます。アラブに詳しい人、そうでない人さまざまな意見を集約して模造紙に書き込んでゆきます。模造紙を黒板に貼り、先生からツアーの問題点（基本的には、3つの点だ



グループでツアープランを考えます。

先生からツアーの問題点（基本的には、3つの点だ

けを注意すればよいのですが。）とアラブの方が喜ぶ内容、がっかりされる内容など、アラブの文化、習慣などから導き出される解説がありました。

3限、4限は、挨拶とアラビア文字の説明。受講生みな自分の名前をアラビア文字で書いてみました。

2日目の朝は、アラブの挨拶から始まりました。昨日習った挨拶を先生が語りかけます。たどたどしくも、挨拶を返せる方、昨日のノートを見る方と様々です。

グループワークは、実話に基づき、そのアラブ人の行動が許せるか許せないか「家にあるものを、無断で持って行ってしまうメイド。」「いつまで待っても切符の買えない駅。」など、9の事例のうち、許せないもののベスト3を選ぶというもの。発表は、

ベスト3と選んだ過程でどんな意見があったかなど。先生のからは、日本人の感覚とアラブ人の感覚の違い、文化の違い、そして、そういう事例に当たってしまったときの対処方法などの説明がありました。

6、7限は、先生のメディナ留学中の体験談やメッカで録られたアザーン（礼拝の呼び声）を聞いたりしながらイスラームについての基本知識を学びました。

最終限、アラブの歌を聴いて、歌います。普段イメージするアラブの音楽とはちょっと違って、アラブにもいろいろなタイプの歌があるものと思いました。日本の歌だって、日本民謡だけではないから当然のことですが、そんなことにも改めて気づかされました。グループワークが多い、楽しくも興味深い内容。

吉田先生は、この授業のほかにも、グループワークを盛り込んだ「たかが発音されど発音の音声学」も担当されています。



許せない事例を読みながら議論



## 組換え遺伝子を検出する

講師：小倉 里江子（横浜国立大学成長戦略研究センター講師）



ポリメラーゼ連鎖反応（PCR）法を用いて、お豆腐から組換え遺伝子を検出します。細かい作業ではありますが、分子生物学実験の面白さを体感していただくと共に、「遺伝子組換え」について考えていただくきっかけになればと思っております。ご興味のある方はぜひご参加ください。

（本講義について～小倉講師からのコメント）

11月12日・13日。神奈川学習センター第2実験室で行われた面接授業「組換え遺伝子を検出する」の3限から8限目を取材しました。

22年度から始まった本講座、今年は、新進気鋭の小倉先生（横浜国立大学講師）と3人のTA（それぞれの班に付く、補助の先生）の指導ですすめられます。

1・2限目は、DNAの構造・複製と今回の実験で利用されるPCR反応に関する講義。3限目から実験に入りました。実



机の上は、実験道具でぎっしり

験は、受講生が持参した組換え遺伝子が入っているかもしれない「市販の豆腐」。（表示を見ると、入っているらしいもの、入っていないらしいもの様々）比較対象として、組換え遺伝子が入っていない「国



産大豆」。その2つから、それぞれDNAを抽出し、PCR法という技術を使って、「遺伝子の中から組換えている部分だけを、飛

躍的に増やすことによって、簡単な装置を通し「自分の目で確認する。」ことができる量にしてゆきます。

はじめに、豆腐、大豆を細かく砕き、すりつぶしてから、ごく少量ををとり、試薬を加え暖め、ろ過や遠心分離を繰り返すことでDNA溶液を抽出しました。1日目の授業はここで終了。みなさん真剣な表情で細かい作業を繰り返していました。

2日目、前日に取り出したDNA溶液に含まれている遺伝子を増幅します。溶液に試薬を加えてPCR装置に入れます。約2時間、装置の中で反応が繰り返されてゆきます。

午後は、PCR装置から取り出した溶液を、電気泳動の装置にかけます。通電すること30分。紫外線を当てて、肉眼で写真で結果の検討。ある程度ははっきりした結果の出たところ、過程のどこかで試料が混じってしまったようなもの、グループによって結果はまちまち。

先生からは、実験にまつわる苦労話や、実験・研究に対する姿勢のお話もありました。組換え作物について、科学的な知見も大切、お母さんの子供を守りたいという視点も大切。遺伝子組換え作物とどう付き合っ

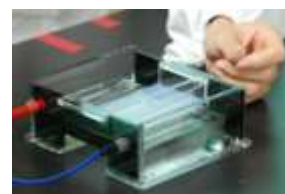
豆腐 国産大豆 組換え大豆  
Le1 RRS H<sub>2</sub>O Le1 RRS H<sub>2</sub>O Le1 RRS H<sub>2</sub>O



予備実験の写真



この装置の中で、遺伝子の特定の部分が飛躍的に増えてゆく。（上の写真）



電気泳動装置



※Le1は、元々大豆が持っている遺伝子（レクチン遺伝子）、RRSは、組換え遺伝子（Roundup Ready Soy遺伝子）。（予備実験結果より）

## 刀折れても矢は尽きず

植地 勢作

平成16年5月、満63歳になって紙の博物館に勤め始めたところで、「自分は紙のプロを任じていたが、どうも怪しげだなあ」ということに気がついた。

博物館に来られるお客さんは、小は2歳の子どもから、生涯学習に励むシルバーの方々まで、実に幅広い。紙のことをよく知っている専門家もいれば、紙のことなど殆ど知らない人もいる。プリミティブな質問ほど本質を突いていることが多く、化けの皮がはがされることになる。

折角の博物館勤務である。来館されるお客さんに満足いただけるようにと、「紙」のことを改めてじっくりと勉強しようと思いついた。勉強の成果を確認する上で格好な資格に「学芸員」がある。来館者から、「学芸員に説明していただきたい」という要望も多い。この資格を取得するにはいくつかの方法がある。オーソドックスな方法は、大学在学中に学芸員課程を習得することであるが、これは今さらできない相談である。「試験認定」といって、博物館学や考古学その他必要な科目を受験する方法もある。放送大学では「学芸員」コースを設けており、資格取得の道が開かれている。

当初は、博物館実習が免除されることもあり、「試験認定」を目指して必要科目を一通り勉強した。しかし、今ひとつ満足できない。そのうち、「無試験認定」という方法のあることがわかった。要は、大学院を終了し、資格取得に足りる業績を上げていれば無試験で認定されるということである。そんな矢先、放送大学から送られてきたパンフレットに大学院のことが出ている。どうせなら、大学院に入学して「無試験資格認定」に挑戦してみようと思いついた。

早速、入学願書を提出した。ここで困ったのは研究テーマの設定である。考えあぐねた挙句、研究の過程でなるべくタイトルと研究内容がずれないようにと、「文明の発展と紙の役割についての歴史的考察」と幅を持たせた。

大学院に入学したのは平成17年4月、すでに64歳になっていた。平成19年3月に卒業し、早速「無試験資格認定」受験のため、過去の業績など

を羅列して書類を作成、文部科学省に願書を提出した。しかし、結果は無残にも「不合格」であった。

不合格の理由のひとつに、大学院卒業2年経過後という運用細則を満たしていないことがあった。さらに、自己の業績についての記述も通り一遍で、その意義や成果についての説明不足もあったようである。

もうあきらめようかと思ったが、気を取り直し、平成22年の夏、再度願書を提出した。可否の通知が届く前に70歳を迎え、紙の博物館を定年退職する羽目になってしまった。そんな中、年が明けて2月、文部科学省から「合格証書」が届いた。これには『証第74号 博物館法施行規則により学芸員の無試験認定に合格し、学芸員となる資格を有することを証する平成23年1月31日 文部科学省』とあった。晴れて念願の資格をいただき、思わず笑みがこぼれた。

退職した今となってはこの資格を紙の博物館で活用することはない。それでも挑戦してよかったと思っている。大学院で勉強したことは無駄にならないし、放送大学で学んだことで多くの人々との出会いが生まれた。これこそ今や大きな宝である。



紙の伝播した歴史を調べるために訪れたモロッコにて(2011年)

### プロフィール

1940年 三重県に生まれる。

神奈川県大磯町在住。

2007年3月 放送大学大学院文化科学研究科(環境システムプログラム)学位取得。

現在、放送大学教養学部(人間と文化)在学。

趣味:油絵、写真、俳句、合唱、カンツォーネ、家庭菜園、山歩き



## 読者の文芸作品コーナー

## 富士山

船山 稔

墨を塗りたくったように暗い空  
 たぶんこの方向  
 じいーっとみつめている目が慣れてくる  
 あの形かそれとなく分る  
 山はまだ黒い  
 稜線は嶺からはっきりしてくる 刻一刻と  
 浮世絵の色づかい  
 茜色の空に陽が昇る  
 まっ赤な でっかい円盤が  
 山が動く  
 山が大きくなる  
 俺に迫ってくる ものも云わずに  
 白い嶺がどンドン色をかえる  
 紺、青、紫、赤と  
 舞台照明のようだ  
 どこまでも澄みきった蒼い空  
 富士山がでーんと鎮座 白の王冠が  
 ま ぶ し い  
 生まれたばかりの新しい一日  
 凜とした寒さがはりつめる  
 背筋がまっすぐになる  
 山に向って 一合 掌一  
 夜明けの儀式

学習センターだよりでは、みなさまの投稿を募集しています。送り先、お問い合わせは、ksupport@ouj.ac.jp  
 または、学習センター事務室、編集部員まで。

## OUJ神奈川学習センターだより編集部

赤松、家田、入江、遠田、笠井、吉川、木下、菅崎、  
 三國、三野、和田  
 (50音順、以上、K-サポート機関紙編集チーム)  
 垣谷(K-サポート事務局)  
 石塚(学習センター事務室)

## K-サポートからのお知らせ

## ○2011年度K-サポート活動発表会

K-サポート(神奈川学習センターに在籍する学生への支援や地域との連携を目指す神奈川学習センター所属の学部生・院生及び卒業生・修了生による活動など)は2008年1月に立ち上げられました。2月19日には5回目の発表会を開催し、4つのチームが今年度の成果や来年度への計画を発表します。神奈川学習センターの教職員や活動の発足に携わられた本部の教員をお迎えして指導や助言をいただき、サポーターメンバーが一堂に会する年に1度の機会です。

今回ははじめて神奈川学習センターが会場となりました。サポーター以外の一般の学生さんも傍聴ができます。K-サポートについて知りたい方のお越しをお待ちしております。

発表会の内容や来年度の計画の要旨は、「神奈川学習センターはるだより」でお伝えする予定です。(事務局 垣谷)

日時:2012年2月19日(日) 13:00~17:00

会場:神奈川学習センター 2階第3講義室

お問い合わせ:K-サポート事務局

ksupport@ouj.ac.jp

## ○学習相談チーム

K-サポートの学習相談、2012年度第1学期は、**4月21日から6月24日までの土曜日と日曜日、午後1時から午後3時50分の間、2階、談話室の相談コーナー**で行います。予約は不要です。放送大学での学習に関して困っている点に限らせていただきますが、まずは気軽に何でも相談にきてください。また、6月上旬に提出する「通信指導」についても、助言や指導いたします。

**編集後記** 今回は、2つの面接授業を取材しました。講師の吉田先生、小倉先生、授業の終わった後に、追加の質問に答えていただいたり、資料を送っていただいたり、たいへんお世話になりました。感謝申し上げます。

学びのすばらしさの植地さんとは、テーマについて何度かお話ししました。みなさんの学習の参考・目標になるようにと本テーマを選びました。

ウォーキングは、地域連携チームの皆様と外語短大関係者の皆様のご尽力で特集を組むことが出来ました。ありがとうございます。そして、原稿をいただいた皆様、面接授業の情報をお寄せいただいたり、取材協力いただいた皆様、本誌に関わられたみなさまにお礼申し上げます。

## 学生サークルからのお知らせ

### ○神奈川放友会

☆放友会キーワード: ネットで繋がる・相互啓発・緩やかなしぼり・サムシングニュー・楽しむ放友会

\*\*\*\*\*主な活動\*\*\*\*\*

★会員相互研究発表 ★リクリエーション  
★会内同好会の活動 ★パソコン教育活動  
2月: 2月12日(日) 合同講演会(太極拳)

2月19日(日)「旅に行こう会」

・東京都大田区「馬込文士村」歴史散策  
・郷土博物館・山王草堂・大森貝塚等

3月: 3月31日(日) お花見・卒業祝賀会  
年会費: 2千円; 但し10月新入会員は千円  
ホームページ→<http://kanagawa-hoyukai.jp/>  
文書責任者 神奈川放友会 金田 保男

### ○中国語学習会

☆学習日: 第一、第三日曜日  
☆学習時間: 10時～12時 中級(王励老師)  
13時～15時 初級(楊雪老師)

我が国の文化、言語などに影響を与えた国、近くて少し距離感のある国、難しいことはさておき純粋に中国語を楽しんでいます。学習日にぜひ見学にいらしてください。

☆連絡: 万場(まんば)由美子  
(046-293-5521)

### ○放大かながわレク・サークル

★パソコン部: 個人のニーズに応じた学習。  
学習日時: 第1、第3水曜日 13時30分～15時30分。

場所: 神奈川学習センター 実習室

★ウォーキング部: 年数回: 東京、神奈川とその周辺。名所旧跡文化施設等も対象  
★ウォークラリー: 横浜市中区主催に毎年参加  
★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいつでも自由参加。  
—会員募集中(随時申込・受付)—

問合せ: 佐々木恭夫 Tel/Fax045-871-7700  
E-mail [ugk37913@ni.fty.com](mailto:ugk37913@ni.fty.com)

### ○人間学研究会

1. 例会の予定(いずれも午後1時開会)お問い合わせ・参加申し込み: 安田武夫 TEL045-775-0879  
・2月5日(日)「疾患モデル動物—ネズミと共に過ごした研究生活から」

・3月10日(土) 例会と定期総会

2. 歩きましょう

(お問合せ: 大出鍋蔵 TEL046-841-7937)

- ・2/3 「第5回日本列島縦断ウォーク」
- ・2/9 「第4回南房総花海街道ウォーク」
- ・2/24 「第6回富士山裾野ぐるり一周ウォーク」
- ・3/8 「第5回南房総花海街道ウォーク」
- ・3/9 「第7回富士山裾野ぐるり一周ウォーク」
- ・3/16 「第6回日本列島縦断ウォーク」

### ○韓国語同好会

・12月6日(火)～9日(金) 韓国研修旅行に行つて来ました。釜山、KTX乗車、楊平、ソウルの充実した旅でした。

・次回はソウル放送通信大学訪問を計画、是非、ご一緒しましょう。

・月例会、第1、第3土曜日にもお出かけ下さい。  
入会随時、見学自由。

・連絡先; [murata@hangugo-club.org](mailto:murata@hangugo-club.org)  
(090-5797-9418)

### ○うえるかむKanagawa

☆例会は毎月第2第4水曜日(変更もあり)  
午前中はカリフォルニア大学バークレー校で法律を学んだRichard先生との英会話。午後はEnglish songsとGroup study。

午前、午後どちらに参加しても可。

初級、中級、上級の他に午後のGroup studyには入門クラスがスタートしました。

☆勉強会の他にも「ゲスト講演会」や「うえるかむ名画座」を随時開催。

☆活動の様子は下記のwebサイトでご覧下さい。

<http://welcome-kanagawa.jimdo.com/>

☆英語に興味のある方、一歩踏み出してみませんか。楽しい仲間が

いつでも「うえるかむ」です。

☆問い合わせ星(045-844-9647)

[reikosunflower@yahoo.co.jp](mailto:reikosunflower@yahoo.co.jp)

### ○ダンスサークル (社交ダンス)

レッスン日 毎月第2火曜日と第4火曜日  
 時間 午後2時～4時まで 終了後、談話室にて雑談、参加は自由です。  
 費用 年会費 入会時に1000円 レッスン料 月1500円 2ヶ月(偶数月)毎に集めます。  
 場所 第7講義室  
 その他 全科履修生の選択科目である体育実技(1単位)が取得できます。年1回研修と親睦を兼ねて楽しい一泊旅行を行っています(希望参加)レッスンの見学は自由です、どうぞいつでもおいでください。  
 お問い合わせ 放送大学ダンスサークル  
 宮川 Tel/Fax 045-933-9753

### ○神奈川合唱団

楽しく一緒に唱いましょう。  
 今年、学位記授与式にNHKホールにて学歌を唱います。昨年は震災のため中止になってしまいました。発声法に特に力を入れた指導を受けています。また“歌声喫茶”を設け仲間との親睦を深めています。気軽に見学においで下さい。  
 場所 大岡地区センター (神奈川学習センターの向い側)  
 第1、第3水曜日 午後6時～8時30分  
 連絡先 家田 0466-34-7545  
 赤松 044-288-0655

### ○資格取得研究会

看護・福祉分野のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。現在、看護学士と放送大卒を目指す方、看護師試験を受ける方、医療関係、福祉関係のお仕事をされている方などで構成されています。内容は例会(情報交換や発表)・講演会聴講など。

これからの例会予定

- ・2月5日(日)10:00～ 学習センター第2講義室 卒研発表「介護予防事業『サロン元気』の実際と効果」
  - ・3月10日(日)9:00～ 鎌倉ツアー
  - ・4月8日(日)13:00～ 学習センター講義室未定会費: ¥500(1年間)
- ホームページ…<http://shikaku.yumesora.net>  
 お問い合わせ…080-5546-7913(はこぎき)

### 神奈川同窓会だより

- ☆ 12月弘明寺サロンに31名参加  
 今回の弘明寺サロンには、柏倉康夫先生をお招きして幕末の横浜を舞台にした「日本のフランス語習得」というテーマで1時間ほどお話を戴きました。時は文化4年(1807)、ロシア船が残したフランス語で書かれた文書を、オランダ商館長がオランダ文に訳した。翌5年幕府は、長崎の蘭通詞6名に仏語習得を命じた。こんな形でフランス語の習得が始まったという。お話しの後には質疑応答「ユーロはどうなる？」など現在の経済、政治体制などを含め楽しいサロンになりました。
- ☆ 3月4日は映画会です  
 上映映画は「フラガール」。昭和40年、炭鉱閉山に伴い、常磐ハワイアンセンターを開業するまでのお話しです。この日は午前中に藤原先生の講演会、午後の上映前に「映画に描かれた家族」というお話もあります。

**講演会・映画鑑賞会のお知らせ**

日時：2012年3月4日(日) 10:00～16:00  
 場所：放送大学神奈川学習センター 第8講義室

講演会	映画鑑賞会
<p>10:00～12:00</p> <p><b>講演：</b> 『生命を守るみどりき 抱える』</p> <p><b>講師：</b> 藤原一穂 神奈川学習センター-教員教授 (産生学者)</p> <p><b>講師プロフィール</b>                      (経歴)                      1967年 横浜国立大学 教育学部 生物学卒業                      1973年 横浜国立大学 科学研究センター-助手                      1986年 横浜国立大学 科学研究センター-助教授                      1993年 横浜国立大学 科学研究センター-教授                      1999年 本國フルブライト上級研究員 (ジョージア大学)                      2010年 横浜国立大学 名誉教授                      2010年 放送大学神奈川学習センター-教員教授</p> <p><b>【学位】</b>                      1979年 理学博士 (東北大学)</p> <p><b>【所属学会】</b>                      日本生態学会                      国際産生学会                      国際生態学会                      環境情報科学学会</p> <p style="text-align: right;">主催：神奈川サークル協議会</p>	<p>13:00～16:00</p> <p><b>■講演と映画鑑賞</b>                      講演：『映画に描かれた家族』                      講師：西崎 久美 氏                      横浜商船研究会会長                      放送大学第2期生</p> <p><b>【上映映画】</b>                      『フラガール』                      2009年                      シナリオ：松本 浩一                      監督：李朝日                      出演：松雪泰子、豊川悦江、藤井謙、宮田早苗、岸部一徳 他</p> <p><b>■あらすじ</b>                      昭和40年代の炭鉱閉山後、常磐ハワイアンセンター(現：スパリゾートハワイアンズ)のキーマンとしての栄光を誇る。ダンス数珠と見栄をこらぬハワイの踊り手-生駒信之助とこのプロジェクトを大成させるために命を賭した松本浩一と生駒信之助の絆の物語。</p> <p style="text-align: right;">主催：放送大学神奈川同窓会</p>

入場無料 事前申し込み不要(直接会場にお越し下さい)  
 主催：神奈川サークル協議会/放送大学神奈川同窓会(共催)  
 後援：放送大学神奈川学習センター  
 お問い合わせは、045-491-9111(本庁)まで

**第4回サークル合同講演会**

日時 平成24年2月12日(日)

第1部 10:00-12:00 講演と実技  
 「太極拳をやってみよう」

第2部 13:00-14:00 フォスタープラン報告  
 講師 平田 泉 さん

第3部 14:20-16:00 歌声喫茶

場 所 放送大学神奈川学習センター

問い合わせは、高橋(サークル協議会事務局)まで  
 tel:090-8510-0971 e-mail:nsjxw765@ybb.ne.jp

# 学習センターからのお知らせ

## ◆ 学生募集について ◆

学ぶ喜びをより多くの方々に知っていただきたいと思い皆様のご家族・ご友人・知人に放送大学の魅力や利用方法をご紹介下さるようお願いいたします。（お一人ご紹介で1点プレゼントの「ご紹介キャンペーン」実施中です。）

【平成24年度第1学期入学（4月入学）の教養学部生、大学院修士選科・科目生】  
出願受付期間：平成23年11月15日（火）～平成24年2月29日（水）

## ◆ オープンキャンパス（平成24年度第1学期入学） ◆

日 時：平成24年2月4日（土）、12日（日）、18日（土） 14時～16時  
会 場：放送大学神奈川学習センター 講義室

## ◆ 個別相談会（平成24年度第1学期入学） ◆

日 時：平成24年2月21日（火）～29日（水） 各日 10時～12時・14時～17時  
※ただし、月曜日は休館日のため、原則、個別相談会は開催いたしません。  
会 場：放送大学神奈川学習センター 講義室  
（個別相談会へのご参加の場合、事前の申込みが必要です。）

## ◆ 科目登録申請について ◆

平成24年度第1学期の科目登録申請は下記のとおりです。登録を忘れないようご注意ください！！

申請期間：平成24年2月8日（水）～2月29日（水）【郵送】[本部必着]

平成24年2月8日（水）～3月1日（木）18時【Web】

対象学生：平成24年度第1学期に引続き学籍がある方

注意事項：◎在学生の次学期の科目登録（放送授業及び面接授業）申請です。

入学（出願）手続きとは申請期間が異なります。

◎インターネットでの科目登録も可能です。詳細は、「科目登録申請要項」をご確認ください。

## ◆ 特別聴講学生募集について ◆

放送大学（神奈川学習センター）では、横浜国立大学が放送大学と相互に単位を互換する協定を結び、双方向による単位互換を実施します。

これにより、放送大学の学生（全科履修生）は、単位互換協定を締結している横浜国立大学の授業科目を履修することができ、修得した単位は、放送大学の単位として認定されます。

平成24年度第1学期の募集については平成24年2月以降に神奈川学習センター掲示版・ホームページで周知いたします。

1. 出願資格 ①全科履修生 ②本学の在学年度が1年以上の者 ③放送授業科目において30単位以上を修得した者（出願先「横浜国立大学」へ通学が可能である者。）

2. 出願のための履修相談先：神奈川学習センター事務室窓口

放送大学  
ご家族・ご友人・知人  
紹介キャンペーン  
放送大学神奈川学習センター  
平成24年度4月入学生募集中！

多くの方が単位修得をされています。学ぶ喜びを知らない方も数多くおられます。学ぶ喜びをより多くの方々に知っていただきたいという想いで皆様のご家族・ご友人・知人に放送大学の魅力や利用方法をご紹介下さるようお願いいたします。

ご紹介いただける方、ぜひぜひ「ご紹介キャンペーン」にご参加ください！

学習センターへのご紹介のご紹介用紙にご記入の上、事務室窓口へお持ち下さい。センターから募集要項をお送りいたします。たくさんのご紹介お待ちしております！

※プレゼントがなくともご参加いただけます。

放送大学神奈川学習センター 〒232-0281 横浜南區南大町2-11-1  
TEL 045-731-1910 FAX 045-731-1918